



# 長門市

## 記 者 配 布（発表）資 料

発信年月日：平成30年8月15日

|                 |                                      |       |                    |     |                                          |
|-----------------|--------------------------------------|-------|--------------------|-----|------------------------------------------|
| 所属部課            |                                      | 課 長   | 担当職氏名              | 連絡先 | TEL 0837-43-2818<br><br>FAX 0837-43-2818 |
| 生涯学習<br>スポーツ振興課 |                                      | 福田 浩二 | 村田清風記念館館長<br>中野 和典 |     |                                          |
| 件 名             | 明治 150 年記念村田清風記念館特別講演会（第 1 回）の実施について |       |                    |     |                                          |

- 1 日 時 平成30年8月18日（土）14：00～16：00
- 2 場 所 三隅支所（三隅保健センター）
- 3 趣 旨 長州藩天保の改革の中心人物として手腕をふるい、維新回天の礎を築いた村田清風に関する講演会。  
全県的に取り組まれている「明治150年」の関連行事として開催するもので、2回公演の第1回目（2回目は11月24日（土）開催）。  
  
第一回  
「明治維新と長州藩士」  
講師：慶應義塾大学文学部准教授  
上野大輔 氏（長門市出身）
- 4 主 催 者 長門市教育委員会・村田清風記念館
- 5 内 容 別紙パンフレット記載
- 6 入 場 料 無料
- 7 対 象 特になし（事前申し込み等ありません）
- 8 問い合わせ 長門市教育委員会 村田清風記念館（TEL 0837-43-2818）

# 明治150年記念 村田清風記念館 特別講演会

場所 三隅支所【三隅保健センター】

第1回  
平成30年

8月18日(土) 14:00~16:00

演題 「明治維新と長州藩士」

講師 長門市出身 文学博士  
慶應義塾大学文学部准教授 上野 大輔

第2回  
平成30年

11月24日(土) 14:00~17:00

演題 「神と仏の明治維新」

講師 長門市出身 文学博士  
慶應義塾大学文学部准教授 上野 大輔

演題 「周布政之助の生き様」

講師 毛利博物館顧問  
山口県地方史学会名誉会長 小山 良昌



村田清風



周布政之助

主催 村田清風記念館・長門市教育委員会  
お問い合わせ 村田清風記念館  
TEL 0837-43-2818



明治150年記念

村田清風記念館

# 特別講演会

第1回  
平成30年

8月18日(土) 14:00~16:00

第2回  
平成30年

11月24日(土) 14:00~17:00

## 第1回

### 「明治維新と長州藩士」

「明治維新」は日本史上の出来事として有名ですが、いつからこのように呼ばれているか、ご存知ですか。また、いつからいつまでが明治維新なのかについても、色々な説があります。明治維新は近代化の問題として重視されますが、「近代化」とは何でしょうか。そして、近代化という視点でとらえた時、明治維新はどのような意味を持ってくるのでしょうか。こうしたことを考えながら、長門市と関わりの深い長州藩士の生き様にも、目を向けてみたいと思います。

## 第2回

### 「神と仏の明治維新」

明治維新によって、日本人と神さま・仏さまの関係も大きく変わったと言われています。しかし、それは本当でしょうか。何が変わり、何が変わらなかったのかを、改めて問い直す必要があります。私たちの身近にある寺院や神社の多くは、江戸時代からずっと存続しています。これらの寺院や神社は、明治維新をどのように迎えたのでしょうか。山口県に残る史料から、幾つかの事実が分かってきました。そのささやかな成果を紹介します。



講師

文学博士  
慶應義塾大学文学部准教授

上野 大輔

1983年、山口県長門市生  
京都大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士(文学)  
慶應義塾大学文学部助教を経て、現職  
専門は日本近世史で、江戸時代における宗教と社会との関わりを研究  
山口県史編さん執筆委員として『山口県史』通史編・近世を分担執筆(近刊)  
幕末維新期の長州藩に関する論文もある。

### 郷土の偉人「周布政之助の生き様」

明治維新150年の節目の年を迎えています。

その明治維新の成취には、長州藩は徳川幕府を倒すなど主導的な役割を果たしていますが、その幕末の動乱期に長州藩のトップとして政治の舵を取ったのが周布政之助でした。周布は若きリーダーとして藩政に強い発言力を持ち、改革を実施する一方で、吉田松陰や高杉晋作、久坂玄瑞ら有能な藩士からも信頼されていました。

国内世論が尊王攘夷、開国佐幕、或いは公武合体と揺れ動く幕末動乱期、藩政の舵取りは困難を極め、遂には明治維新を見ることなく、自刃に追い込まれて悲劇の生涯を終えた周布の生き様について紹介します。



講師

毛利博物館顧問  
山口県地方史学会名誉会長

小山 良昌

1938年、平壤で出生  
中高教員を経て県立山口博物館学芸課長、山口県文書館副館長、萩国際大学教授、毛利博物館館長  
現在は毛利博物館顧問 山口県地方史学会名誉会長  
NHK大河ドラマ「花燃ゆ」の時代考証 山口ケーブル「維新碑探訪」を企画・出演  
山口県セミナーパーク主催「きらり山口ひとものがたり」の講師を10年以上務める。